

第4投目：魚はわんさか。でもアタリが出ない..

2011.1月某日、1月は奄美磯釣連盟の大会期間中なので隙あらば磯に通います。この日の風は北のち北西強く、波は3m 4mの予報でした。電話番号177番のお姉さんも奄美地方は低気圧や前線の影響を受けるでしょう..とっています。普通なら磯に行かない天気ですが『釣りに行かなきゃクローは釣れません』と自分に言い聞かし某渡船に便乗、午前6時に古仁屋港出港です。

意外と東からのうねりが小さく、私の所属する釣りクラブのT会長、T兄、そして私はそれぞれ風裏となるジャナレ島周辺の磯に降りることができました。私が降りたのはジャナレのKと呼ばれる磯。ここは毎年クローがあがる場所ですが、今シーズンはまだイマイチぱっとしていません。降りる間に、船長へ『干潮9時までここで勝負して、その後近くの岩に瀬替わりをお願いします』と告げると『ぜいたくじゃや..』と言われてしまいました。そんなこんなで今日の釣り開始です。

仕掛けをセットし撒き餌を始めると、撒き餌1杯目からチョウチョウオが餌を拾い出します。『おっ！なんか今日は魚の活性高いんじゃないの？』とっていると、イスズミ、テングハギモドキ、サンノジなどどんどん魚が増えてきました。ただ、サラシと潮とのヨレに仕掛けを入れても、キワから入れても餌が取られるだけ..『こんだけ魚がいるんだからクローもないとおかしいでしょ(怒)』と独り言をブツブツ言いながら投入を続けます。



午前7時30分、キワでやっと今日初めてウキが入るアタリ。1回目の突っ込みをオープンベールでかわすとすぐにクローの姿が確認できました。無事にタモ入れしゲット！サイズの的に43cmと大会にはエントリーもできませんが、朝マズメの重要さを再認識させられた1枚でした。

その後は良型の魚がたくさん見えますが、撒き餌は拾うもののアタリは出ない時間が続き、結局9時の瀬替わりまで釣れた魚は、クローとベラと小さいイスズミが1枚づつ..最後には3kgはあるんじ

ゃないか？と思われるカスマアジが2枚悠々と泳いでいるのまで見えたのですが。ただ、ジャナレのKが良い時のバロメーターとなるムロアジは全く見えませんでした。

さて、私のこの日の頭の中は最初から60cmオーバーのクロー狙い。この場所で上げ潮まで頑張ればまだクローが追加できる可能性はありましたが、初志貫徹！計画どおり9時すぎに瀬替わりです。結果は..もちろんダメでしたよ(笑)上げ潮が全く動かず、餌取りの魚達が竿1本以上にほとんど浮いてこない状況では仕方ありません。

しかしまあ、水温のせいなのか？気圧のせいなのか？魚はたくさん見え、Super Flowに仕掛けを入れる努力を繰り返してもアタリが出なかったこの日の釣り。自然相手...奥が深いっすね。